

創作は無限大!

4/5 ランタン作りワークショップ

なかつがわ 森の木遊館では、付知川河川敷で開催された「ミズベリングマルシェ」にワークショップブースを出店。

いろいろなサイズや形の小枝や端材から好みの物を選び、思い思いにランタンを作りました!

自分で手作りのオリジナルランタンに、子どもたちの笑顔があふれていました。

問 付知町まちづくり協議会 (☎82-3023)



どんなランタンができるかな?

付知川河川敷

春の桜の湖で音楽フェスティバルを開催

4/6 桜の湖音楽フェスin月の市

フォークジャンボリー発祥の地でライブイベントを開催。あいにくの天候ではありましたが、7組の出演者が会場を大いに盛り上げました。

また、会場にはさまざまなキッチンカーが出店し、多くの来場者で大にぎわいとなりました。

問 やさか観光協会 (75-4444)



熱いパフォーマンスで盛り上げる

桜の湖

生のクラシック音楽を堪能

4/11 子どもたちのためのクラシックコンサート

加子母を愛した世界的ヴァイオリニストの故田中千香士氏の「山村の子どもたちに、デジタル音ではない本物の楽器の音を聞かせたい」という熱意から始まった演奏会。

加子母小・中学校、付知南・北小学校、東白川中学校の生徒、児童たちが、白井圭氏を中心としたレポリューションアンサンブルの演奏を楽しみました。

問 加子母総合事務所 (☎79-2111)



演奏に聴き入る子どもたち

かしも明治座

五穀豊穡を願い 鮮やかに舞う

4/13 杵振り花馬祭り

鮮やかな赤、黄、青色の笠と衣装を身にまとい、「ソーイ、ソーイ」のかけ声とともに杵を振りながら練り歩く「杵振り踊り」は、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されています。

今年は蛭川中学生が全員参加で、踊り子からボランティアまで大活躍!

踊りが終わると神馬や花馬が石段を勢いよく駆け上がり、その迫力に会場は大いに盛り上がりました。

問 蛭川総合事務所 (☎0573-45-2211)



派手やかに練り歩く

安弘見神社(蛭川)

市民とともに考える 将来のまちづくり

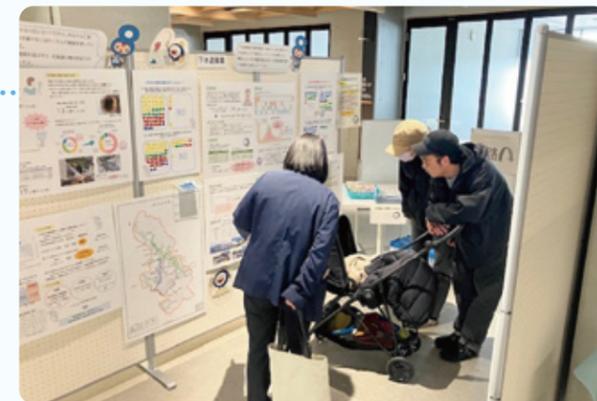
3/20~23 まちの現在を知り将来を考える企画展

令和8年度、中津川市総合計画をはじめとする3つの計画が終期を迎えます。これらの次期計画の策定に先立ち、企画展を開催しました。

人口、土地利用、交通、上下水道など、まちの現状を示す資料の展示のほか、市職員による解説や、シール投票などで意見を募集しました。

今後も場所を変えて開催していきますので、ぜひご参加ください。

問 都市計画課 (☎内線205)



住み続けたいのは「どんなまち」?

ひと・まちテラス

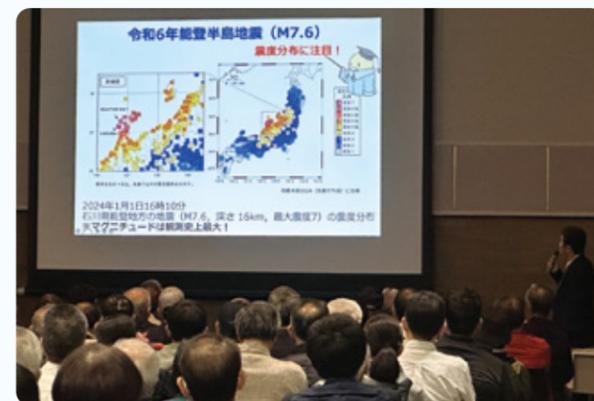
断層の影響や特徴を知る

3/23 令和6年度防災講演会

中津川市出身で、富山大学の安江健一准教授を講師に招き、断層との付き合い方をテーマにお話しいただきました。

中津川市長をはじめ、防災士や地域の自主防災会関係者など、168人が参加。能登半島地震の被害や断層の仕組み、中津川市内の断層について学びました。

問 防災安全課 (☎内線165)



講師の話に耳を傾ける参加者の方々

健康福祉会館

裏木曾の森林文化を発信

3/27~ 「木曳車」のレプリカを展示

6月6日(金)に開催する「なかつがわ御神木祭」を市民の皆さんと一緒に盛り上げるため、式年遷宮に必要な御用材の運搬に使用する「木曳車レプリカ」(荷車)や、過去の式年遷宮御用材伐採式の写真などを市役所中二階ホールに展示しています。展示期間は6月中旬までで、「つけち森林の市」などのイベントでの展示も予定しています。

問 林政課 (☎内線4031)



皆さんと一緒に盛り上げていきます

市役所

現代における宿場町の価値とは?

3/28 Local Research Lab in中津川セミナー

JR東海「conomichi」と連携し、「宿場町」をテーマにしたセミナーを開催。丸山木材ホールディングス(株)の丸山社長と(株)つぎとの岡田副社長をゲストに招き、古民家を生かした事業構築や、地域・自治体との連携についてお話しいただきました。

この取り組みでは、今後もリサーチを行ない、現代における宿場町の価値をひもといっていきます。

問 都市計画課 (☎内線206)



現地とオンラインから、多くの方が参加

中津川宿